

事業所名

放課後等デイサービス 風の子くらぶ

支援プログラム

作成日

令和

7年

4月

1日

法人（事業所）理念	《すべてのこどもに豊かな放課後生活を！》 ひとりひとり違っていい！ 友だちとたくさん遊んで成長しよう！ 経験して世界を広げよう！		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や指導員など、それぞれの専門性を発揮し、その利用者様の特性に合った又主体的に参加できるプログラムを立案・実施いたします。 ・利用者様を第一に尊重し、快適で満足していただける空間と、社会的自立の形成をはぐくめるようサービス提供いたします。 ・安心して過ごし、豊かな気持ちで帰宅できるよう努力いたします。 		
営業時間	11時00分から	19時00分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握（体温測定・気分把握） ・社会的訓練（調理、外出、避難訓練） ・生活のリズムの安定（着替え、整理、トイレトレーニング、手洗い、食事自立） 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、筋力の維持・強化を図るとともに、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援していきます。（感覚遊び、ダンス、ラジオ体操、バランスボール、ストレッチ等） 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の変化の確認により情報の取得やその後の行動につなげていきます。（天気、気温、日付の把握と確認、タイムテーブル（時間の認知形成）など） ・物の個数や形、重さや色、機能や属性の認知形成への支援をいたします。（粘土・スライム（物質・感覚）、ブロック・組み立て教具（空間把握） 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れ、自分の思いが伝わる経験ができるような支援をいたします。（サイン、ことば、文字、写真、絵カードなど） ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語の習得及び自発的な発声を促します。（遊びでの感情表現、言語表出） 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲に無関心である一人遊びの状態から、並行遊び、大人が介入して遊ぶ連合遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ共同遊びを通して社会性の発達を支援していきます。（見立て、つもり、ごっこ遊び、集団活動や外出など） ・自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援していきます。（深呼吸、カウントダウンなど） 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・本人のコミュニケーションや仕草等で気になったことを帰りの送迎時や面談の際に共有いたします。 ・愛着の安定やご家族からの悩みに対して相談させていただきます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて学校を訪問し、情報の共有や提供を行います。 ・学校での引き渡し時では本日の学校での様子やがんばったことなどを聞き、支援に生かしていきます。 ・移行支援会議・カンファレンスへの参加をいたします。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育を提供する学校や教育機関との連携。 ・情報共有や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助等の取り組みをいたします。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修・外部研修の派遣など、経験や職種に応じた研修の参加を促しスキルアップの機会をつくっていきます。（法令遵守、虐待防止、身体拘束、感染予防、人権、防災など）
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたイベントや活動の機会を提供します。（歓迎会、避難訓練、誕生会、夏の水遊び、プール、夏祭り、ハロウィーン、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつり、送る会） 		